

17日 火曜

ダニエル

2:14 そのとき、ダニエルは、バビロンの知者たちを殺すために出て来た王の侍従長アルヨクに、知恵と思慮とをもって応待した。

2:15 彼は王の全権を受けたアルヨクにこう言った。「どうしてそんなにきびしい命令が王から出たのでしょうか。」それで、アルヨクは事の次第をダニエルに知らせた。

2:16 ダニエルは王のところに行き、王にその解き明かしをするため、しばらくの時を与えてくれるように願った。

2:17 それから、ダニエルは自分の家に帰り、彼の同僚のハナヌヤ、ミシャエル、アザルヤにこのことを知らせた。

2:18 彼らはこの秘密について、天の神のあわれみを請い、ダニエルとその同僚が他のバビロンの知者たちとともに滅ぼされることのないようにと願った。

2:19 そのとき、夜の幻のうちにこの秘密がダニエルに啓示されたので、ダニエルは天の神をほめたたえた。

2:20 ダニエルはこう言った。「神の御名はとこしえからとこしえまでほむべきかな。知恵と力は神のもの。

2:21 神は季節と時を変え、王を廃し、王を立て、知者には知恵を、理性のある者には知識を授けられる。

2:22 神は、深くて測り知れることも、隠されていることもあらわし、暗黒にあるものを知り、ご自身に光を宿す。

2:23 私の先祖の神。私はあなたに感謝し、あなたを賛美します。あなたは私に知恵と力とを賜い、今、私たちがあなたにこいねがつたことを私に知らせ、王のことを私たちに知ら



せてくださいました。」

神は世界の歴史を導かれるお方です。そして神を崇め神のために生きる者には、神はしばしばそのご計画を教えてくださいます。それは個人的なことも、また教会やミニストリーに関することも同様でしょう。

もしも具体的に固有名詞などはわからなくても、私たちは求めるなら、希望もまた時には警告も受けすることができます。だからこのダニエルのように、主に信頼し、また祈り深い者でありたいものです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

